

# 慶應義塾大学 コレギウム・ムジクム・ 古楽アカデミー・ オーケストラ演奏会

～フランス音楽いつまでも、どこまでも～

慶應義塾大学コレギウム・ムジクム・古楽アカデミー・オーケストラ（ピリオド楽器使用）

全体指導・指揮：石井 明



シャルル・デマジュール (1669-1736) 《サンフォニー集 (1702)》より組曲第2番変ロ長調

ゲオルク・ムファット (1653-1704) 《12のコンチェルト集 (1701)》より合奏協奏曲第12番ト長調〈慈悲深い天〉

フランソワ・フランクール (1698-1787) 《アルトワ伯の饗宴のためのサンフォニー (1773)》より組曲第2番ト短調

ジャン＝フェリ・ルベル (1666-1747) 《ファンタジー (1729)》ニ長調 他

フランス・バロック音楽は、ルイ十四世の下ヴェルサイユとパリで発展していきます。そこでは、舞曲曲を基盤とした作品が中心的な役割を担っていきます。その影響力は大きく、パリを離れたフランスの他の地域、さらには国境を越えた異国の地において模倣されています。今回のプログラムではその様子を、マルセイユで活躍した音楽家であるデマジュールの、そしてフランスで音楽を学びその成果をドイツ語圏に持ち帰ったムファットの作品を通じて見ていきます。さらには、イタリアの新しい音楽がパリで蔓延る中、伝統的なフランス音楽を長く残したフランクルの作品を取り上げます。

2019年 1月20日(日) | 14時開演 (13時30分開場)  
入場無料 | 事前申し込み不要

## 藤原洋記念ホール

(慶應義塾大学日吉キャンパス協生館内)

アクセス：東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅徒歩1分

【主催】慶應義塾大学教養研究センター／クラシック・ヨコハマ推進委員会／慶應義塾大学日吉音楽学研究室  
【問い合わせ】慶應義塾大学日吉音楽学研究室 045-566-1359 <http://musicology.hc.keio.ac.jp>